

(仮称)九品仏地区児童館・保育園複合施設整備計画(案)中間説明会議事要旨

日時：令和6年12月5日(木) 19時から20時07分

会場：世田谷区立九品仏小学校

説明者：世田谷区子ども・若者部児童課・保育課、施設営繕担当部施設営繕第一課

基本設計業務受託者：(株)手塚建築研究所

参加者：13名

1 基本構想の振り返りおよび基本設計(案)について概要説明(詳細は配布資料を参照)

基本構想の振り返り

基本設計(案)概要

今後のスケジュール

2 質疑応答要旨(以下、質問、意見・要望の発言者を「質問者」、参加者発言に対する回答者を「区」と表記(個人情報および個人を特定、類推できる記述は削除しました))

質問者：計画地北東の交差点は、交通調査や安全確認などをされた上での設計説明会なのか。

区：交通量調査を行い、安全に配慮し設計した。

質問者：この交差点の衝突事故をよく見る。駒八通りからの流入は、(交差点手前)一旦停止があるが、車両は停止するが、自転車はなかなか止まらない。児童館ができることで、保護者と同伴ならば、子どもの事故は保護者の責任も問えるが、子どもだけだと子どもだけに責任は負えない。とにかく危ない。衝突事故の際も「止まれ」の(ライン)の印刷が薄かったものを玉川警察署にすぐに塗り替えてもらった。共通の安全を第一に今後設計を進めてもらいたい。危ないと感じている者の目から見た意見です。

区：区が実施した交通量調査では、東側道路よりも北側道路の交通量がおおむね2倍弱多いことが分かり、北東角の交差点の出会い頭の事故が多いことも伺っているところです。今後、設計を進めていく中で事故を防ぐために交差点の高い樹木を伐採したり、交差点に道路の隅切りを設けて、交差点付近の見通しを良くしたり、交差点付近の外壁を交替させせるなどの設計が可能か今後検討し、事故の防止に努めていきたい。

質問者：違反かどうかは分からないが、通勤時間帯にダンプカーが保育園脇を保育園がある表示がないせいか、猛スピードで走っていくのを見る。(東側道路)環八からの流入路にたまにしか走らないからこそ、制限をかけほしい。

区：現在保育園のみだが、児童館ができることで子どもたちがさらに多く通うようになった時に、事故が起こることは、当然区としても避けなければならないし、近隣の方にご迷惑をおかけすることは不本意です。最善を尽くしたい。警察の標識があるところ、ないところ、規制がかかるところ、そうでないところなど警察との協議が必要になってくる。(安全の確保が)できるできないの話は区役所の中で済む話ではないが、安全第一に最善を尽くします。

質問者：交通量調査をした後に設計をしたかのような説明だが、去年の(基本構想(案)中間)説明会では、交通量の調査もなく、北側道路は比較的閑静であり、北側に施設入口を設けるとの説明であっ

たが、交通量調査はしていないとのことで、こちらから調査をしたうえで、設計されてはどうかと申し上げた。交通量が倍というのは少しではない。児童館の入口が南側にすれば、通勤時間帯は、(人混みが)多少緩和されると思う。私は、児童館の出入りのリスクよりも保育園のお母さんたちのリスクが大きいと思う。現在の保育園は東側の門から出入りしているが、朝夕は道路にママチャリが並ぶ。ママチャリ取り回しは大変で子どもを抱えたまま同時に自転車を動かすことはできない。大きいママチャリを敷地内にきちんと収納するスペースは必須で、道路上のリスクは増える。設計の方に何うが駐輪スペースは何台確保する計画か。

区：北側入口付近に26台分のスペースを考えている。

質問者：世田谷区自転車条例はご存じか。条例に従って敷地内に自転車を駐輪する場合、駐輪スペースは何台必要か。

区：今回の施設規模では、駐輪場の付置義務は生じない。自転車条例上の、というお話ではあるが、この複合施設の必要台数の算出は、至近の等々力児童館の自転車利用台数(駐輪台数)を参考に算出し、最大50台を見込む。(条例の)拡大解釈ではなく、児童館・保育園の複合施設として、自転車条例上の設置義務ではないので、駐輪場を設置しないということではなく、地域にご迷惑をおかけしないためにも必要な台数の駐輪場を設置するものである。

質問者：延床面積に対して、台数を決めるのではないのか。最低駐輪台数はそのように決めるのではないのか。

区：複合施設に必要な駐輪台数として、設計しました。

質問者：ママチャリの全長はお分かりか。

区：1.6mと解している。

質問者：ママチャリは大きい。1.95mだが、北側の壁面後退距離は2.00mとある。斜め駐輪しないと敷地内で取り回しはできない。通常の駐輪場は通路を含め道路から3.5m必要で、(敷地内での取り回しの場合)壁面後退が足りないのではないか。取り回しを道路で行ったときにもし事故が起きた場合に、設計の不具合で起こったという結論であれば区が責任を負うことになる。設計上の瑕疵とならないためにも、ゆとりのある駐輪場の設置を望む。見解を伺う。

区：現在の北側の壁面は道路境界から2mの位置に計画しているが、昨今のママチャリは大型化しており、すべての自転車の駐輪がママチャリだけではないと解すが、仰られることは理解できます。北側の駐輪スペース幅を3.5m取ることは現段階では厳しいと考えています。今回の説明会でご意見を伺い、この場で例えば50センチ下がりますとは申し上げられないが、壁面後退も含めできることを今後検討して参ります。

質問者：この計画は建物(のボリューム)を基本に設計されている。安全第一というのなら、安全に必要な面積をまず算出してから、残りの面積で床面積を考えるのがスジではないのか。(この設計は)建物ありきで考えている。

区：安全第一であるとともに、児童館および保育園を運営するための必要な面積も確保しなければならず、その取り合いとして考えていかなければならない。設計する中ではどちらも重要なことと考えている。

質問者：安全を犠牲にしてもよいのか。

区：犠牲ということではなく両方重要と考える。敷地の中でできること、道路上で警察と協議しながら

できることを総合的に勘案して、安全対策を講じたい。

質問者：保育園に通わせている立場と地域住民の立場と持ち合わせている。以前の区立奥沢西保育園の在りし時と現在の等々力保育園の空気感が違うことを感じている。今は日曜日でも保育園はやっていることが分かった。これから事業をやられるスマイル・キッズさんの運営と児童館の運営の中で、(両方の事業所が休園・休園する)完全休館日はあるのか。保育園・児童館の休みが重なる日はあるのか。

区：現在の等々力保育園は特殊な運営で、長時間保育など取り組んでおり、日曜日でも保育をやっており、その点は以前の区立奥沢西保育園の運営とは異なる部分です。スマイルキッズさんの運営は、通常の保育園と同様日曜・祝日はお休みですが、児童館は、月曜日が定休で、日曜日は隔週お休みで原則第1・3・5の日曜日は開館している。結果、完全休館日は隔週の日曜日(第2・4)となる。ご理解いただきたい。

質問者：スマイルキッズさんの考えで時間延長などあるか。スマイルキッズさんはテナントか。区から運営に関して意見を述べる機会はあるのか。

区：認可保育園の形式であり、運営については、原則保育法人にお任せしているが、区に指導権限があるので、保護者に対して自転車の駐輪が道路にはみ出ている場合などは区の意見として事業者へ伝えている。日曜の開園は事業者の考えではなく、区の考えとして検討していく。現段階では、保育園では月曜から土曜での運営を考えている。

質問者：児童館の運営に反対はしたくないし、地域住民の立場として理解はしていきたいが、保育園が地域にあるメリットはないと感じていて、我慢されながら日々過ごしている方も居る。日曜日は完全休館で静かに過ごせることは理解できたが隔週であることに動揺を隠せない。日曜日に声が聞こえるときは、ベランダから中に入るなど努力はしている。保護者の方は、朝夕の保育園周りは大勢の子どもの声の中で送り迎えするが、家に帰れば保育園から切り離されるが、保育園近隣の住民は切り離せない。隔週の開館を見直してほしい。週6日は我慢するので、毎日曜日は完全休館してほしい。

区：区立児童館は、条例で運営されることが決まっていて、区内25施設で同じように運営している。(児童館は)働く保護者のお子さんをお預かりする場ではなく、子どもたちが自由に遊ぶ場所として機能している。日曜日と平日では遊びに来る子供たちの数は違って、平日よりは日曜日に来る子は少ない傾向にある。毎日曜日に児童館を休むことは、現状の仕組みの中ではできません。騒音の問題、わさわさすることが課題であると思いますので、建物配置などで音が広がらないような工夫をすることもこの建物の配置案として考慮しました。児童館が身近にないことで不安を感じられることもあるかと思いますが、条例を変更して毎日曜日を休館することは現時点ではできないことは、ご理解いただきたい。音の広がりを防ぐよう設計の中で今後検討して参ります。

質問者：自分は環八から計画地東側道路を車で通過するが、子どもの自転車の通過は東側道路より北側道路の方が多いと思う。駐輪場の幅員は約60センチとして、自転車を出すのに転回する場合、(この設計では)道路にはみ出さざるを得ない。敷地内で回転して自転車を(進行方向に向けて道路へ)出すためのスペースを敷地内に確保できないのか。

区：児童館としては、限られた敷地の中で設計を進める中では、条例ほか法規の検討でのせめぎ合いの中では、回転スペースを含めた駐輪場の設置は厳しい。

質問者：子どもたちの居場所のないところに新しく施設ができることは、大きな転換点であるし、施設を安全に使ってもらいたい。自転車で帰るときの回転する場面が心配だ。

児童館の定員はあるのか。保育園に定員があるのは理解している。

区：保育園では、40名から50名の定員で0歳児から5歳児までの全ての年齢を受け入れる。児童館の定員はなく、18歳未満の子ども、保護者などは自由に入れる。

質問者：限られた敷地の中でのキチキチの計画であることは察する。スロープを設置して楽しい施設になることも想像できる。説明の端々に公園との一体利用の説明があったが、形はそのままに見え、どのように一体化していくのか、公園に手を入れることは難しいと思う中で、どこまで公園を施設と一体的に作っていくことを考えているのか。いつの段階で説明できるのか。

区：公園は児童館とは別敷地だが、隣接していて今も保育園の子どもたちなどが使わせてもらっています。

基本構想の説明や地域の方々と検討した中で、奥沢西公園が暗い、使いにくいとのご意見もアンケートの回答もいただきながら多数ありました。現在公園を管理する公園緑地課と協議を開始しており、遊具、樹木の繁茂している状態を改善できるかについて協議している。一体的な利用として、児童館・保育園から直接公園に入るためには境界部分の樹木を伐採するなど公園の改修も必要になり、この点を主に協議している。公園を今後どうするのかの課題は、本日の説明会でのご意見等を公園管理者と共有し、来年度に入り公園設計の話が(規模感も含め)出てくるのではないかとと思われる。基本設計の後に当施設の実設計を進めていくが、公園の改修計画と一体的に進めていくと思っている。現段階で公園設計を児童課が担当することは敵わないが、今後公園改修に児童課が関われるよう庁内で調整をしていく。

質問者：自転車をどの施設の利用者がどの場所に停めているのか、一体的な利用ではあいまいになりがちで、管理(範囲)が違う、線引きが必要なことは理解するが、庁内、公園を取り込み一体的に児童館・保育園の安全対策を講じていただきたい。

区：児童課としても公園がどのようになるかは、期待しているところで、隣接地が公園であることは重要な要素と認識し、ご意見等を公園緑地課と共有する。公園利用のアンケート調査も検討しており、庁内一体となって取り組んでいきたい。

質問者：敷地南側の公園との境界が児童館の入口になるのか。公園管理者とそのことについて協議しているのか。

区：建物の北側がメインエントランスで、正門にあたる認識であり、基本構想報告時点で交通量調査ができていなかったことは事実であるが、基本構想を検討する中で、児童館の利用者が公園側から入ることが可能か公園緑地課と検討している。保育園の利用者の方は北口のメインエントランスからインターフォンを押し開錠して中に入る。

質問者：計画コンセプトで「地域に開かれ多世代が交流する空間」とあるが、これでは、だれでも入って来れる施設ではないのか。

区：南側からは、職員の目、防犯カメラを設置した状態で、出来る限りフリーに入れる形にしたい。当然セキュリティの問題もあるので、安全確保について検討している。

質問者：入口の分散はぜひ図ってもらいたいが、フリーで出入りできるのは、いい人ばかりが住んでいないし、安全管理は徹底し、転落事故は設計の問題であり、リスクがどこにあるか検証し防止を徹底してほしい。設計の瑕疵は、発注者の区が損害賠償しなければならないし、今は(建物を)造る前の話であるので、リスクの芽を摘む時期ではないのか。奇をてらった建物は1年、2年で陳腐化する。(類似建

物の)事例からリスクを総点検し、特に転落防止を徹底することを最優先で考えてほしい。

3 質問票への記載案内、今後の取り組みの説明、本日の資料等のホームページの掲載案内等について
説明

(終了20時07分)

質問票の記載は1名あり。別途ホームページに掲載予定